

2020年11月4日

当社船用デュアルフューエル機関初号機「6DE28DF」搭載の
大型自動車専用船「SAKURA LEADER」が就航

10月28日、日本郵船株式会社様向けにデュアルフューエル機関「6DE28DF」が搭載された大型自動車専用船「SAKURA LEADER」が就航しました。

本船は国内造船所の建造としては初の大型LNG燃料船であり、1隻あたり約7000台(基準車換算)の輸送が可能な世界最大級の自動車専用船で、トヨタ自動車株式会社様向けをはじめとする完成車輸送に従事しています。

LNG燃料化と船型改良により、従来の重油焚き機関と比べ、輸送単位あたりのCO₂排出量を約40%改善し、SO_x(硫黄酸化物)の排出量は約99%、NO_x(窒素酸化物)は約86%の削減を見込む、次世代環境対応船です。

搭載の「6DE28DF」機関は、当社船用デュアルフューエル機関の初号機です。「6DE28DF」機関は、条件に応じてLNGを燃料とするガスモードと、液体を燃料とするディーゼルモードの切り替え運転が可能で、CO₂のみならず、SO_x、NO_xおよびPM(粒子状物質)までも同時に低減が可能な環境にやさしい高性能なエンジンです。

このデュアルフューエルの技術を4型式で800~4,000kWの出力にラインアップしており、今後も確実な需要増加を見込んでいます。

当社グループは、地球環境保全を重要な経営課題のひとつとして捉え、商品開発から調達・生産・販売・物流・アフターサービスなど、全ての事業活動における環境負荷低減を推進しています。

また、社会の一員たる企業の責任として、取引先や事業パートナーと連携し、環境負荷ゼロという大きな目標に取り組み、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

以上

【お問い合わせ先】

船用統括事業部 前田
TEL:06-6454-2393

管理統括本部総務室 中尾
TEL:06-6454-2331